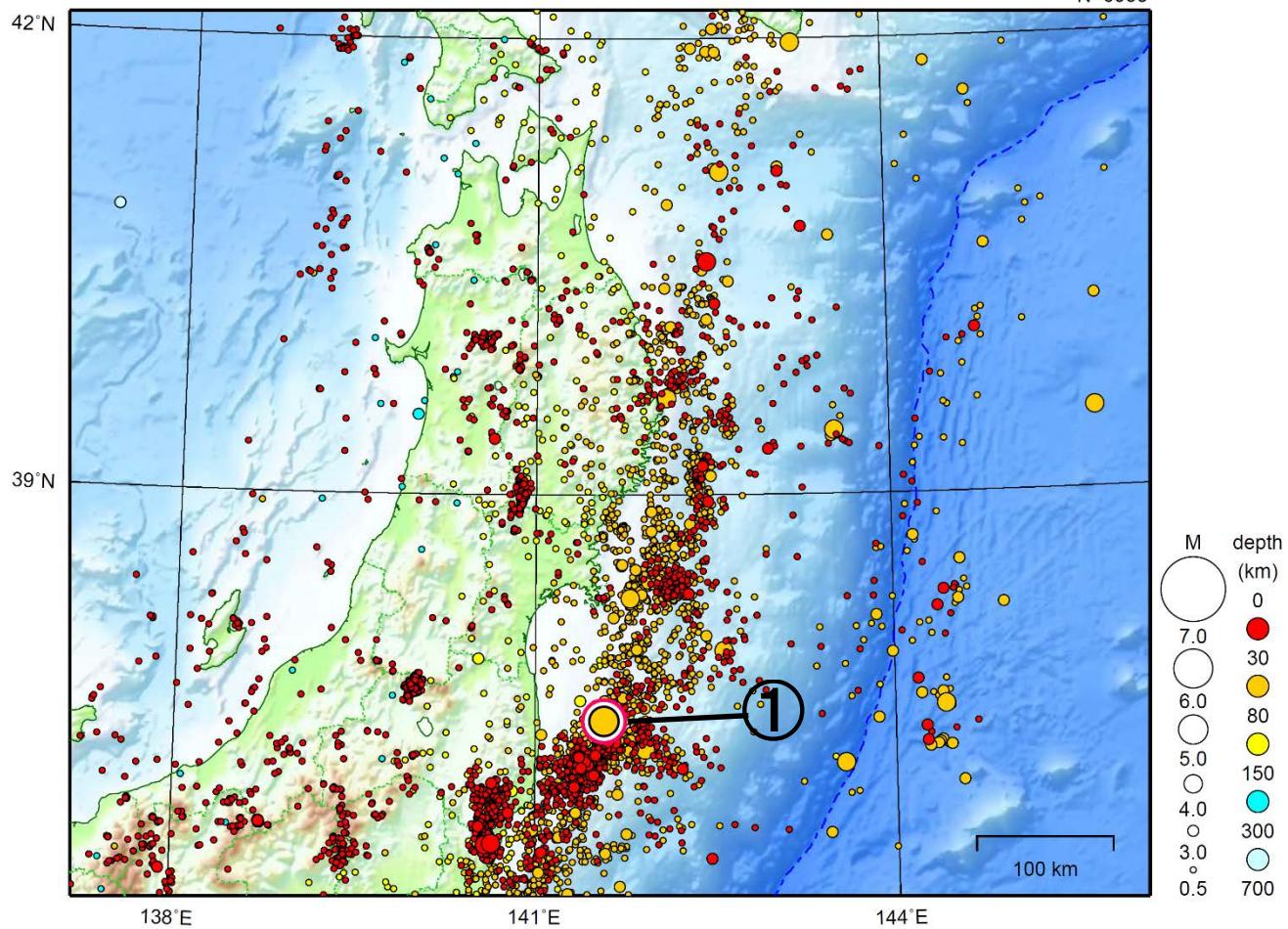


# 東北地方

2017/04/01 00:00 ~ 2017/04/30 24:00

N=6958

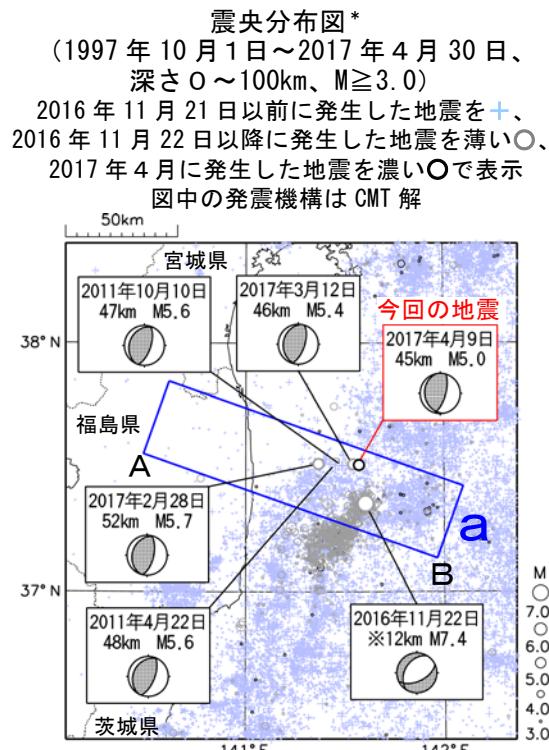


地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

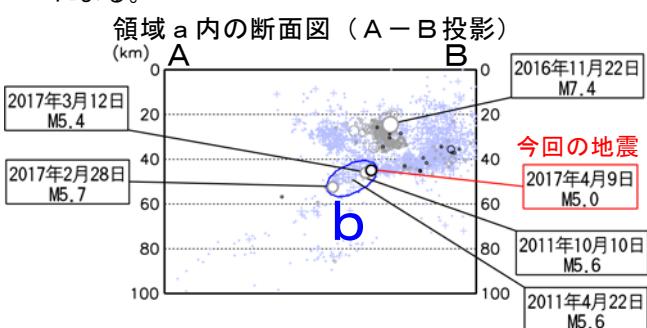
- ① 4月9日に福島県沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

# 4月9日 福島県沖の地震

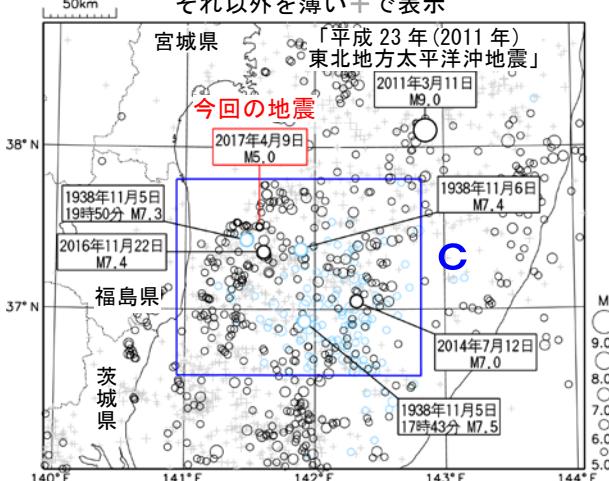


- \* 2016年11月22日～2017年1月31日の期間は未処理のデータがある。
- ※ 2016年11月22日の地震(M7.4)の深さはCMT解による。



震央分布図  
(1923年1月1日～2017年4月30日、深さ0～100km、M $\geq$ 5.0)

1938年11月1日～12月31日に発生した地震を○、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、それ以外を薄い+で表示

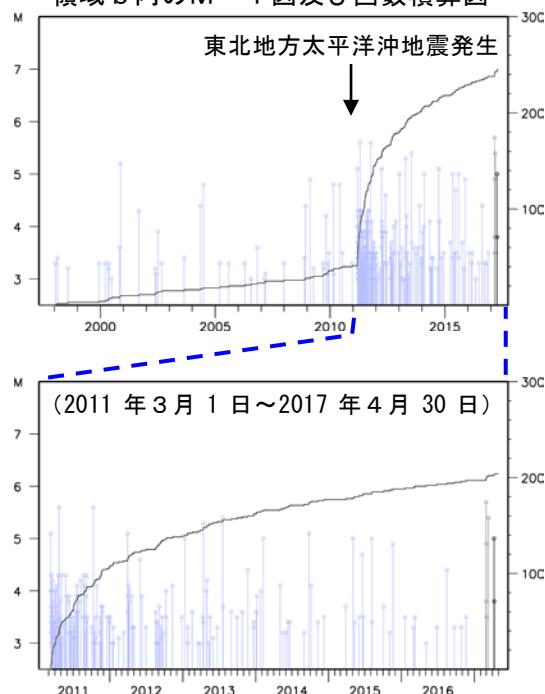


2017年4月9日07時20分に福島県沖の深さ45kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0程度の地震が時々発生していたが、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震)の発生以降、地震活動がより活発になっている。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1938年11月5日19時50分M7.3の地震が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm(全振幅)の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が25回発生していた。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図\*



領域c内のM-T図

